

## 7. 事例集

### まつり行事を生かした若手の人材づくり

毎年、夏まつりを開催しています。コミュニティ推進協議会主催の行事ですが、自治会、地区社協、食生活改善推進員、小学校、中学校、小中学校 PTA、PTA の OB 会、地区老人会など多くの団体が、夏まつりの推進、実行に関わっています。特に若者の活躍の場を図り、人材づくりに努めています。

夏まつりのポスターやチラシを地区全世帯に配布し、参加の啓発に努めています。また、新たに引っ越してきた方へも訪問し、チラシの配布と併せて自治会の加入を勧めています。

夏まつりは、住民の心に充分浸透し、親しまれたものとなっており、若者の活躍の場でもあります。この地域に住んでいてよかったと誇りをもつ行事となっており、PTA などの若い方が活躍できる行事を多く持つことで、自治会加入の良さを知り、加入促進の効果が進むようにしています。



#### ★ポイント★

まつりや行事を通して、住民のまちづくりへの共感と地域への愛着、自尊感情の向上を図ることができます。

### 転入のタイミングを逃さない自治会加入の働きかけ

町内に戸建て住宅が新築された場合は、自治会長と組長（班長）が出向き、学区や自治会の活動内容を説明し、加入を勧めています。

新築マンションの場合は、施工主主催の説明会に参加し、学区や自治会の活動内容を説明し、自治会加入を勧めています。過去には、集合住宅 1 棟全世帯の加入に成功しました。

既設の分譲マンションで、一部の部屋が賃貸となった場合にも、自治会役員が訪問し、自治会加入の働きかけをしています。



#### ★ポイント★

入居のタイミングに合わせて、訪問・説明するなどして加入の働きかけをすることは、新規加入に効果的です。

## カラフル作戦(入会マップ)で地域の状況把握

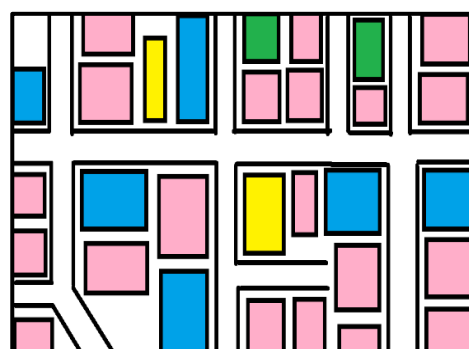
自治会離れの対策として、カラフル作戦を企画しました。自治会ごとに白紙の地図を作成し、自治会加入住宅をピンクに塗りつぶします。未加入宅をブルー、空き家をグリーン、空き地をイエローとし、未加入宅、空き家などを一目で把握できるようにしました。

また、自治会活動を整理した入会案内を別途作成し、未加入宅に自治会長、支部長、組長が一体となり、戸別訪問を実施しました。

当人からの意見を聞き出し、自治会の運営内容や行事などを説明し、加入促進ができるようになりました。その結果、会員の減少が解消されました。

地図をデジタル化することにより、色の塗り替え、挿入が簡単にでき、加入促進行動がすぐに対応できるようになりました。

この地図をピンク一色にすることが目標です。



### ★ポイント★

未加入・空き家などをビジュアル化することによって、自治会役員・支部長・組長などが情報を共有でき、関係者の意識改革が図れ、加入増減の理由が把握しやすくなります。

## 単位自治会に『加入促進組織』を設立し、定期的に対策会議を開催

自治会協議会や連合会ではなく、単位自治会内に加入促進に特化した組織を設置しています。単位自治会の中には様々な組織がありますが、その中でも重要組織と位置付け、自治会以外の外郭団体（女性団体・子ども育成会・青年部など）も組織に加わり、未加入世帯への訪問計画の策定などを行っています。対策会議は年に2～3回開催し、状況によっては未加入世帯対象班長（組長）にも参加を要請します。

また、単位自治会独自で『自治会活動の重要性と入会案内』を作成し、未加入世帯に配布しています。



## ホームページを活用した、きめ細かな情報発信

自治会の加入状況を毎月、班ごとに調査し、自治会で集計しています。そして未加入世帯には、各班にて訪問し、自治会加入の理解をいただくと同時に、当自治会作成のホームページやポスターなどで防犯灯・防犯カメラの設置による『地域防犯』への取組や、地域行事など、自治会が実施する様々な行事、地区内で開催されるイベントの広報や活動報告をきめ細かくおこなっています。

これらを通じて、自治会活動への理解を深めていただいで加入促進につながればと思っています。



## 自治会の情報発信で、活動の理解が進み、加入者が増加

自治会への未加入世帯は約150世帯のうち10～15世帯程度です。数年前は、自治会活動が理解されず、脱会者が増えていた時期もありました。そこで、自治会が行うイベントや防犯活動に、いつ誰が参加したという報告と、次は誰が参加するなど、自治会の活動実績と行事予定を細かく記載した資料を毎月全世帯に回覧するようにしました。

すると、自治会活動がだんだん理解されるようになり、加入率も向上しました。資料の作成は大変ですが、活動参加予定者への確認にもなっています。

おかげで、地区内では、『自治会の加入メリットがない』という言葉が聞いたことがありません。

皆さんから、『自治会があってよかった。安心して暮らせます。』と感謝されています。



### ★ポイント★

広報活動は負担が大きい活動の一つですが、広報の時期や方法を工夫することにより、広報活動の効果を上げる取り組みもあります。

